

フェムテック市場の成長を背景に、品質向上をサポート ～女性特有の臭気悩みに応える消臭性能評価方法を提供～

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター（以下、ニッセンケン）は、2022年から消臭加工剤メーカーの大和化学工業株式会社（以下、大和化学）と共同開発した「フェムテック向け消臭性試験」を提供しています。本試験は、加工品、未加工品のモニター調査を繰り返し行って得たデータから、ガス濃度などの諸条件を独自に設定し、官能評価と組み合わせた結果をもとに効果の基準値を定めました。ニッセンケンは、女性特有の臭気成分に焦点を当てた独自の評価方法で、成長が続くフェムテック市場における製品の信頼性向上をサポートします。

■ 引き続き注目される「フェムテック」

新たな技術分野・商品分野として定着した感がある、フェムテック(FemTech)。女性(Female)特有の悩みに対応する技術(Technology)として、消費者の期待感は大きく、年5～10%ほどで市場が拡大していると言われています。そして、フェムテック商品の普及により、女性がより働きやすく、より学びやすく、今まで以上に活躍できる社会環境の実現に近づいたと言えます。

また政府としても、内閣府による【女性版骨太の方針】の策定をはじめ、経済産業省の【フェムテック等サポートサービス実証事業】、また厚生労働省の【第3次健康日本21】における「女性の健康」の重点化など、引き続き政策面でのフェムテック支援を進めています。

■ 吸水性ショーツの評価方法開発に早い段階で取り組んだニッセンケン

SDGsの進展を受け、ニッセンケンは2020年の早い段階から、フェムテックの一分野である吸水性ショーツの試験方法・評価方法の開発に、意識的に取り組んできました。

製品としての評価のあり方があいまいで、試験方法も確立されていない中、大和化学と共同で評価方法の開発に取り組み、確立しました。

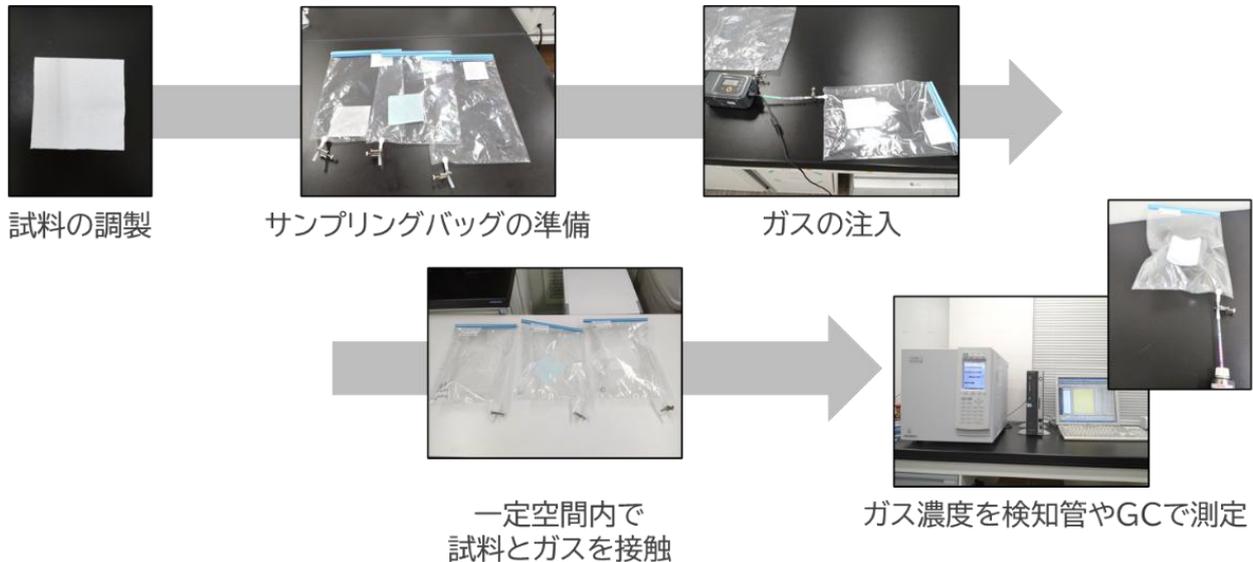
本評価方法では、ガスクロマトグラフを使用して消臭性能(臭気成分の減少率)を測定します。大和化学で消臭加工を施した下着の着用モニターアンケートを実施し、機器分析による消臭性能と官能評価の比較を行った結果、経血やオリモノに含まれる様々な臭気成分のうち、対象臭気成分をトリメチルアミン、ジメチルジスルフィド、アセトイン、イソアミルアルコールの4つに絞り込み、消臭効果が期待できる基準を右表の通り決めました。

対象臭気成分	基準値(減少率)
トリメチルアミン	40%
ジメチルジスルフィド	40%
アセトイン	60%
イソアミルアルコール	60%

この評価方法の確立により、経血やオリモノに含まれる特徴的な臭気成分に対して、人の感覚に頼る官能試験ではなく、機器分析法による消臭性能の測定が可能となりました。フェムテック製品の品質向上を目指す企業様におかれましては、ぜひ本試験をご活用いただき、製品の信頼性向上にお役立てください。

■ 試験方法ーにおい成分の減少度をGC(ガスクロマトグラフ)を使い測定

消臭性試験では、一定の空間内に臭気成分(ガス)と試験生地を入れ、一定時間接触させた後に臭気成分の減少率をGCで測定します。この方法により、製品の消臭性能を科学的に評価します。



■ 吸水ショーツの性能評価や、有害物質に対する安全性検査なども全面サポート

ニッセンケンは、大和化学との共同開発による「フェムテック向け消臭性試験」に加え、吸水ショーツの吸水量、漏れ防止機能、耐久性評価や、製品に含まれる有害物質の安全性検査など、多角的な品質評価サービスを提供しています。直接肌に触れる製品であるため、機能面だけでなく安全性についても確認することで、消費者が安心して使用できる製品づくりを支援します。

また、企業様のニーズに応じて、評価項目を柔軟にカスタマイズすることも可能です。

フェムテック市場が、継続的成長段階に入らる中で、ニッセンケンは女性の生活の質向上を目指した技術開発を進めてまいります。本試験に関するご相談や詳細情報は、ぜひ以下の連絡先よりお気軽にお問い合わせください。



本リリースに関するお問い合わせ先

最寄りの各事業拠点にお気軽にお問い合わせください。お問い合わせフォームからもお受けしています。

> [ニッセンケン事業拠点](#) > [お問い合わせフォーム](#)